

2025年度

ニチイキッズさやま保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～1月31日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月28日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	ニチイの保育理念に基づき、子どもひとりの人権を尊重し、気持ちをくみ取りながら保育してきた。次年度も、日々のミーティングや園内研修を充実させながら全職員が同じ方向性をもち保育ができるよう努める。
子どもの発達援助	子どもの成長発達を理解し、子どもたちの興味関心に重きを置き楽しく色々な経験ができる保育を行った。子どもたちが楽しく過ごせるよう環境を整え、子どもの主体性を念頭に保育展開した。食事の楽しさを伝えるため、食育に力をいれた。（月2回）
保護者に対する支援	送迎時、保育の様子やお子様の体調面など丁寧に伝え、安心してお子様を預けることが出来るように努めた。保護者の皆様をサポートする気持ちを大切に日々過ごした。来年度も安心してお子様をあずけていただけるよう保育参加などを行い、相互理解を図りたい。
保育を支える組織的基盤	毎日の15MTGや情報共有の徹底で当園に通われているお子様を職員全体で把握し健やかに生活できるように配慮することが出来た。日本の文化を重んじわらべうた実践研修を実施、来年度も定期的に行い子どもたちとともに学び育ちあう環境を作りたい。

総評
子どもの最善の利益を念頭に今年度、職員全員で園児の健やかな成長を育む保育の実践。個々の発達や本人の主体性を重んじ臨機応変な保育スタイルを行ったことで子どもたちが落ち着き、楽しく過ごすことが出来た。保護者の方々が安心して保育園に通うことが出来るよう努めた。園行事にも参加いただき園でのお子さんの様子を見ていただく機会も持つことが出来た。来年度も保護者の方々にご理解、ご協力をいただきながら笑顔があふれ、子どもも保育者も育みあう園になるため職員一同 チーム保育に取り組みます。